



2025-26年度  
RI 1 会旗  
メッセージ

「UNITE FOR GOOD」  
2025-26年度 国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツォ氏

2025-26年度  
RI第2500地区  
活動方針

「Rotaryのこゝを熱く語ろう！」  
～Rotarian Benefitsを紡ぎ、そして育むために～  
2025-26年度 RI第2500地区ガバナー 佐渡正幸

2025-26年度  
北見東ロータリークラブ  
活動方針

「地域社会への貢献や友情、奉仕の精神で～あふれる喜びを～」  
2025-26年度 北見東ロータリークラブ会長 近藤 裕

UNITE  
FOR  
GOOD

よいことのために  
手を取りあおう

<<< 本日の例会 第3016回 >>>

2025年7月18日(金) オホーツクJAビル 12:30～

- ◇点鐘(開会)
- ◇ロータリーソング：第3週 我らの生業 割愛
- ◇会長挨拶：近藤 裕 会長
- ◇その他
- お食事
- ◇会長報告：近藤 裕 会長
- ◇幹事報告：高橋一徳 幹事
- ◇委員会報告：各委員会より
- ◇ニコニコBOX：割愛
- ◇本日のプログラム：社会・職業奉仕委員会担当例会（職場移動例会）  
講師：オホーツク農業協同組合連合会 専務理事 浅野正昭 様
- ◇点鐘(閉会)

前回(7/11)  
第3015回  
第2週報



前々回(7/4)  
第3014回  
第1週報



<< 今後の例会予定 >>

<< 7月例会予定 >>

■7月25日(金) 【法定休会】

<< 他 RC 例会等の予定 >>

7月30日(水) 北見RC 特別休会

7月24日(木) 北見西 法定休会

7月31日(木) 新年度親睦夜間例会 (18:00～ホテル黒部)

<< 8月例会予定 >>

■8月1日(金) 会員研修・増強委員会：担当例会

■8月8日(金) ゲスト卓話「YMCAキャンプについて」

■8月15日(金) 【法定休会】

■8月22日(金) 創立記念夜間例会(18:00～ホテル黒部)

■8月29日(金) 「移動例会」18:00オホーツクビール

担当：社会・職業奉仕委員会

2024-25  
週報一覧



■会長挨拶：近藤 裕会長 \*\*\*\*\*

本日はお忙しいところ専務理事の浅野様たいへんありがとうございます。よろしく願いいたします。

今回お邪魔させていただくにあたり農業協同組合連合会についてちょっと勉強してきました。オホーツク全域の農業協同組合をまとめている連合会ということで、創立は昭和23年1948年に設立され、現在は14のJAによって構成されています。持続可能な構築、農業の確立と食の安全安心ということを目指し活動していただいている。従って私たちに食の安心安全を支えていただいていることに感謝しております。また、ホームページを見ますと、オホーツクの農業出荷額が約2000億円、北海道約2割を占めています。非常に大きな割合を占めており、当然北海道は日本の食料基地ということで産地としての役割を果たしているということに大変勉強になりました。また、多くの機関との関連もあり、本日お話を伺えることを楽しみにしております。よろしく願いいたします。

また、先日の葬儀に際しまして安部会員よりお礼を述べたいとこのことですので、よろしく願いいたします。

安部会員：

少しだけ時間をいただき、昨日の母の葬儀に際しましてのお礼を申し上げたいと思います。昨日の葬儀におきまして無事終えることができました。17年前には父が皆様にお世話になり、そして今年母におきましても同じく皆さんにご会葬、ご焼香を賜りましたこと、この場を借りて厚くお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

■会長報告：近藤 裕会長 \*\*\*\*\*

特にありません。

■幹事報告：高橋 一徳 幹事 \*\*\*\*\*

1. 7月13日(日)安部彰人会員のご母堂様のご逝去され、16日17日の通夜・葬儀に、近藤会長と幹事：高橋が出席しました。
2. 明日7月19日(土)はロータリーデー・ロータリー奉仕デーを開催します。14時集合ですので参加される方は忘れずに

■委員会報告 \*\*\*\*\*

◇親睦活動委員会：

誕生日 結婚記念日 割愛

\*\*\*\*\* <ニコニコBOX(例会7/18)> \*\*\*\*\* 割愛

本日ニコニコ金額	0件	円
ニコニコ累計金額合計	13件	59,000円

■本日のプログラム：職場訪問例会 \*\*\*\*\*

◇社会・職業奉仕委員会(大村委員長)：

本日は、オホーツク農業協同組合連合会の専務理事である浅野正昭様に、オホーツクの農業についてお話ししていただきます。その後、館内の案内をしていただくことになっています。よろしく願いいたします。



## ◇オホーツク農業協同組合連合会 専務理事 浅野正昭 様

### ○オホーツク農協連の概要

- ・オホーツク農業協同組合連合会（略称：オホーツク農協連）。専務理事の浅野氏より自己紹介と挨拶があった。
- ・設立：昭和23年（1948年）に設立。77～78年目を迎える。
- ・会員：現在14のJAが会員。管内の農業組合をまとめている。
- ・理念：「持続可能なオホーツク農業の確立と食の安全安心」を目指し活動している。日頃の安心安全な食の提供に対し感謝が述べられた。
- ・農業出荷額：約2,000億円。これは北海道全体の約2割を占め、日本全体の食料基地としての役割を果たしている。
- ・主要施設：
  - 北見市：北見農業会館、農業物産検査センター
  - 大空町：オホーツクビーンズファクトリー
  - 湧別町：オホーツク地域活性製場
  - 網走市：網走小麦出荷施設
  - 訓子府町：北見管内畜産総合施設これらの施設が地域農業を支える重要な役割を担っている。



### ○オホーツク農協連ビルの概要

- ・会議室があるビルは築2年ほど（2013年8月竣工、同年9月移転）。
- ・農業団体だけでなく、農業関係者以外の会議室利用も可能である。
- ・地域との共存を目指しており、地域貢献への意識が高い。
- ・旧ビル（築50年以上）解体後、駐車場整備に約1年を要し、昨年（2024年）夏頃に全ての工事が完了した。
- ・建設費高騰の時期に完成したため、建設業者への感謝が述べられた。今後も会議室の利用を推奨していく。

### ○オホーツク農業の主要統計と特徴

- ・農家個数：約4,000戸
- ・耕地面積：16万5千ヘクタール（1戸あたり約41ヘクタール）。これは相当広大な面積であり、見た目の畑一面が1～2ha位で比較しても規模が大きい。
- ・農業産出額（売上高）：約2,000億円。1戸あたりに換算すると約5,000万円となり、企業経営に匹敵する規模感。1億円以上の売上高がある大規模農家も多数存在する。
- ・農業の内訳：
  - 畑作：北見中心に玉ねぎが日本一の産地であり、約1,000～1,100億円の生産額。その他、麦、豆、馬鈴薯、甜菜が主要四品目。
    - \*管内で最も作付け面積が多い品目は麦である。
    - \*二番目に少ない品目は豆である。（豆の作付けは輪作体系において重要だが、オホーツクでは十勝に比べ歴史的に作りにくかった経緯がある。）
    - \*残る二品目は馬鈴薯、甜菜である。

- 水稲：ごく一部で「もち米」が作付けされている。主に米菓の原料となる。
- 畜産：酪農、肉牛、養豚などが含まれ、約 900 億円規模。
- ・ 基幹的農業従事者数：約 8,800 人（1 戸あたり約 2.2 人）。家族経営が中心で、夫婦や親子で農業を営んでいるケースが多い。
- ・ 高齢化：65 歳以上の農業従事者が約 30%を占める。後継者確保は喫緊の課題である。
- ・ 地域的特徴：
  - 北見周辺：玉ねぎを中心とした野菜作がメインの畑作地帯。
  - 北（紋別方面）：気候の関係で酪農が中心。
  - 東（網走方面）：畑作が中心。
  - 地域によって農業の特色が明確に分かれている。

#### ○ 農業振興方策

- ・ 5 年をめぐり、オホーツク農業の将来方向を描く計画が進行中。
- ・ 配布資料の最終ページに、現在進めている農業振興方策（将来計画）の表紙部分が抜粋されている。
- ・ 畑作、酪農・畜産、担い手育成など、共通事項および各分野の目標タイトルが示されている。
- ・ 詳細については、資料記載の QR コードからホームページを参照できる。
- ・ 管内の 14 の農協が地域性を踏まえつつ、管内全体で取り組むべき課題を整理し、推進している。

#### ○ 農業関係組織・団体

- ・ 農業に関連する様々な組織・団体がある。
  - 行政機関：国、道の機関、農業委員会、普及センター、試験研究機関など。
  - 農業団体：
    - \* 総合農協：管内に 14 の総合農協があり、それぞれの地域で設立され、昭和 23 年（農協法制定の翌年）に設立されたものが多い。合併を経験し広域化している農協もある。
    - \* 広域連中（連合会）：
      - \* 美幌を中心とした澱粉製造の連合会など、特定の品目に特化した連合会。
      - \* オホーツク農協連（話題提供中の組織）もこれにあたる。14 の総合農協を会員とし、共同施設（オホーツクビーンズファクトリーなど）を中心に事業運営。一農協ではできない規模の事業を共同で実施する受け皿となっている。
      - \* 専門別の連合会（全道の組織）：JA グループとしての目的別の連合会が 7 つほど存在。北海道全体で約 100 の農協を会員とする。
    - その他：土地改良区、農業共済組合（NOSAI）など、農業に関係する団体が多岐にわたる。

#### ○ 質疑応答・その他

- 北海道の畑作物四品目（麦、豆、ばれいしょ、てんさい）の作付け面積について、オホーツクは北海道で 2 番目に広い（7 万 3 千ヘクタール）。
- 生乳生産量について、北海道全体で約 400 万トン。ホーツクは北海道で 3 番目に生乳生産量が多い地域。（A が十勝、B が根室、C がホーツク、D が釧路）

○話題提供は終了し、館内の案内の様子。



~~~~~7/19 ロータリーデー開催~~~~~



高橋幹事、松下会員、菊池会員、服部会員、千葉会員、近藤会長、富永会員、平澤副会長、堀江会員、小柳会員、有田会員、山口会員、中山会員 (計13名)



積極的に配布

会長自らゴミ拾い！千葉会員は活動の修行中

